

. 海外経済

| | | 11月 | 12月 |
|---------|-------|---|--------|
| 世界経済 | | <p>世界の景気は、一部に弱さがみられるものの、緩やかに回復している。</p> <p>先行きについては、緩やかな回復が続くことが期待される。ただし、アメリカの金融政策正常化に向けた動きの影響、ヨーロッパ、中国やその他新興国経済の先行き、地政学的リスク等について留意する必要がある。</p> | (変更なし) |
| アメリカ | | <p>アメリカでは、景気は回復している。</p> <p>先行きについては、回復が続くと見込まれる。ただし、金融政策正常化に向けた動きの影響等に留意する必要がある。</p> | (変更なし) |
| アジア地域 | 中国 | <p>中国では、景気の拡大テンポは緩やかになっている。</p> <p>先行きについては、緩やかな拡大傾向が続くと期待される。ただし、不動産価格や金融市場の動向等によっては、景気が下振れするリスクがある。</p> | (変更なし) |
| | 韓国、台湾 | <p>韓国では、景気は持ち直しの動きが緩やかになっている。台湾では、景気は緩やかに回復している。韓国の先行きについては、持ち直し傾向が続くと見込まれる。台湾の先行きについては、緩やかな回復が続くと見込まれる。また、輸出の動向に留意する必要がある。</p> | (変更なし) |
| | インド | <p>インドでは、景気は持ち直しの動きがみられる。先行きについては、次第に持ち直していくことが期待される。また、物価動向等に留意する必要がある。</p> | (変更なし) |
| ヨーロッパ地域 | | <p>ヨーロッパ地域については、ユーロ圏では、景気は持ち直しの動きが続いている。先行きについては、次第に持ち直しに向かうことが期待される。ただし、政府債務問題等への対応やその影響、失業率や物価の動向、地政学的リスクの影響に留意する必要がある。</p> <p>英国では、景気は回復している。先行きについては、回復が続くと見込まれる。</p> | (変更なし) |